

# Game Report

開催場所：九州共立大学 鶴鳴記念館

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 女子 1 部

試合期日：2016 年 9 月 10 日(土)

試合時間：10:00~

主審：紀伊 孝哉

副審：佐藤 安里紗

鹿屋体育大学	○ 6 8	19	—1st—	15	● 5 6	福岡大学
		17	—2nd—	9		
		15	—3rd—	18		
		17	—4th—	14		

## 第 1 ピリオド

開始早々、鹿体大は # 3 1 西村がジャンプシュートを 2 本連続で決め得点を重ねていく。一方福岡大も、ドライブから鹿体大のファウルを誘いフリースロー、# 1 5 小森園のシュートで得点を重ねていく。中盤、両チームとも得点が入らず、均衡状態が続く。しかし、鹿体大 # 2 6 後藤の 3 P シュートで均衡が破られ、福岡大も # 5 1 中野の 3 P シュートで応戦する。19—15 と鹿屋体育大学がリードし、第 1 ピリオド終了。

## 第 2 ピリオド

差を縮めたい福岡大は # 2 6 半田のシュート、# 5 1 中野の 3 P シュートで得点を重ねていく。対する鹿体大は、# 3 4 城間のアシストが冴え渡り、# 2 6 後藤の 3 P シュートや # 1 5 福山のジャンプシュートで確実に得点を重ねていく。36—24 と鹿体大が大きくリードし、第 2 ピリオド終了。

## 第 3 ピリオド

福岡大は # 1 5 小森園のジャンプシュート、# 9 6 田仲の 3 P シュートが立て続けに決まり追い上げを図る。鹿体大はオフェンスリバウンドからセカンドチャンスを狙って攻め込み、試合を優位に進めていく。終盤、鹿体大は # 2 6 後藤のシュートや、# 5 1 川口の 3 P シュートが決まり、点差は 9 点に。51—42 と鹿体大がリードし、勝負は最終ピリオドへ。

## 第 4 ピリオド

序盤、両チームとも果敢にシュートを狙うも、ゴールに嫌われ得点を重ねることができない。しかし、鹿体大 # 2 6 後藤のジャンプシュートを皮切りに、鹿体大 # 3 大串、# 3 4 城間のシュートで得点を伸ばしていく。なんとか追いつきたい福岡大は、タイムアウトを請求。流れをモノにしようとするも、なかなか点差は縮まらない。リバウンドで試合の流れ掴んだ鹿体大が逃げ切り、68—56 で勝利を収めた。